

令和2年7月6日

新宮東中学校保護者の皆様

新宮町立新宮東中学校
校長 折居 邦成

水難事故等の未然防止について（お願い）

梅雨明けの待たれる今日この頃、保護者の皆様におかれましては益々ご健勝のことと拝察いたします。感染症及び熱中症未然防止対策をはじめ、生徒の安全・安心な日常生活のため、様々にご配慮いただき心より感謝申し上げます。

さて、気温の上昇に伴い、全国的に子どもの水難事故が多発しており、福岡県においても同様の事案がおこっていることから、各ご家庭におかれましても水難事故の未然防止に向けた「自分の命を自分で守る」ことについての確認をお願いいたします。

つきましては、下記の点についてお子様にご指導いただきますようお願いいたします。

記

1 話合いで確認いただきたいこと

子どもの重大な水難事故は、わずか十数センチの水深でも起ります。足を少しぬらすくらいだからという油断が、子どもの水難事故を招く可能性があります。

また、海や川などの自然の水辺は、穏やかに見えても離岸流等の流れや波があり、水底も平らではありません。前日までの大雨により、河川が増水し流れが速くなる場合もありとてもとても危険です。

2 各ご家庭でご指導いただきたいこと（水難事故防止対策等）

- (1) 子どもだけでは、絶対に海や河川で遊んだり、水に入ったりしないこと。特に、転落等の恐れがある場所や藻が繁茂している場所、深みのある場所等の危険箇所には近づかないこと。**【危険箇所の把握による自助】**
- (2) 風雨、落雷等天候不良時や河川・用水路等増水時には、保護者の付添いのもとであっても、海や河川・用水路には絶対に近づかないこと。**【的確な状況判断による自助】**
- (3) 掲示板や標識等などで危険区域と示された区域内に入らないこと。

特に、本年度は感染症拡大防止対策のため、新宮海水浴場は開設されません。海の家の営業はなく、ライフセーバーも配置されません。水難事故はもとより、不審者被害の上でも大変危険な状況です。**今夏は新宮海岸での遊泳等は禁止とします。****【安全確保のための自助】**

3 備考

《令和元年夏期における水難発生状況》（令和元年における水難の概況 警察庁）

○発生場所 : 海 (59.3%) 河川 (33.0%)

○行為別 : 水遊び (27.1%) 水泳 (17.5%)

※子どもの死者・行方不明者のうち50%は「水遊び」によるもの